

基本計画の構造・フォーマットの検討

基本計画書の見方

基本施策

「基本目標」に沿った「基本施策」の名称とその取組み内容を、簡単にわかりやすく記載しています。

理想とするのは……

後期基本計画終了後にめざす将来像や、施策をすすめる際の理念などを具体的に記載しています。「めざすのは？」として、施策全体に関わる内容や施策の中で主要な内容について、達成状況を計るために指標を設定しています。

現状・課題

施策ごとに、これまでの取組みや施策の現状、今後の課題を記載しています。

市民のみなさんからの意見

アンケートなどでいただきました市民のみなさんの意見を紹介しています。

< 現行計画の構成要素 >

- 目指す姿（理想とするのは…）
- 成果指標（施策の指標）
- 現状・課題
- 具体的な取組み（取組んでいきます！）
- 活動指標（めざしていきます！）
- 市民意見の紹介（市民のみなさんからの意見）

< 今回見直したい検討事項 >

◎KGIの設定

基本目標レベルに重要目標指標（KGI）を設定する

◎目指す姿

「目指す姿」の内容を施策目標（成果目標）も意識して端的に記述。「～まち」ではなく、「～を目指します」と表記する

◎施策の目標⇒アウトカム指標に

施策単位の指標はアウトカム指標になるよう精査し、継続的に計測できる統計・市民意識指標とする。指標の表現をシンプルにし、統計指標と市民意識指標を分けて示す

◎取組内容を担当課ごとに記載

施策レベルで担当課を1つ示しているが複数ある場合に対応できていない ⇒ 「具体的な取組（事業）」を担当課ごとに記載する（施策単位では主管課を記載）

◎活動指標⇒プロセス指標に

取組レベルに紐づく指標は、施策の成果指標と関連し、進捗を追えるプロセス指標のみで厳選する

◎現状・課題⇒施策の取組方針と分ける

現状と課題の記述の中に取組方針が混ざっているため、記述をしっかり書き分ける
◎市民意見の紹介⇒数値データで端的に
市民の自由意見の紹介は断片的・部分的にならざるを得ないため、現状・課題を客観的な数値で紹介できるものを中心とする（関連する市民意識調査、個別計画で実施した調査等の結果から）

< 新規追加したい事項 >

- ◆ SDGsとの関連を示すアイコン表示
- ◆ 施策の取組方針に3つのチャレンジ指針との対応を記述する
- ◆ 共創の方針を示す（行政・市民・市民団体・事業者それぞれの役割を記述）

施策

「基本施策」に沿った「施策」の名称を述べます。「施策」の中の「取組み」のそれぞれの担当部署をとりまとめ、施策推進の主体となる担当部署を示しています。

取組んでいきます！

抽出した課題を解決し、基本計画期間終了後に達成する姿とするために、平成28年度から取組む内容を説明しています。

めざしていきます！

「取組んでいきます！」の達成状況を計るための指標を記載しています。事務事業評価により総合計画の進行管理につなげます。

記載されている指標は、期間中の達成状況によりその内容や目標値を再確認し、取組みの実効性を高めていきます。

第六次総合計画のフォーマット案

- 基本目標とKGIは基本構想部分にまとめて記述する

基本目標1 多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち

基本目標の方針・目指すまちの姿

.....

.....

重要目標指標(KGI)

	現状値	目標

- 関連するSDGs アイコンを表示

- 目指す姿を端的に表現

- 統計指標か市民指標かわかるようにする

- 現状と課題を明記（施策の方向性は書かない）

- 現状と課題を端的に示すデータを紹介（市民意見も意識する）

基本目標1 多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち

基本施策1 一人ひとりが大切にされ活躍できるまちづくり

基本施策の方針・考え方

施策1 人権尊重・共生社会の実現



◆目指す姿

.....を**目指します**

成果指標(アウトカム指標)

	現状値	目標
統計指標		
市民指標	「人権が尊重される社会の実現」満足度	

◆現状と課題

.....

現状・課題を示すデータを紹介（統計、市民意識調査、個別計画調査等から）

◆施策の取組方針

.....

継承
進化
学びと行動

◆主な取り組み

(1)人権教育の推進

内容	担当課
● 学校や社会・家庭などにおける人権教育を推進します。 ● 市民を対象とした人権教育に関する講座を開催します。 ● 人権問題に関する学習活動の支援や推進体制の整備を進めます。	人権同和政策課・人権同和教育課

(2)多文化共生の推進

内容	担当課
● 外国籍の方に生活情報を適切に伝えます。 ● 文化や生活慣習などを正しく理解し尊重市会える国際理解教育の推進と国際交流活動を支援します。	市民課

◆進捗管理指標(プロセス指標)

指標	現状値	目標

◆共創のまちづくり方針と各主体の役割

.....

主体	期待される役割
市民	
市民団体	
事業者	

- 現状・課題や時代背景を踏まえた重点的な取組方針を記述。
- 3つのチャレンジ「継承」「進化」「学びと行動」に対応する取組方針を明記。

- 取組内容は端的に記述
- 取組別に担当課を明記

- プロセスを管理するために継続的に計測できる指標を厳選

- 共創のまちづくりの方針と主体の役割を明記する